

三月には東京勢も引越し

電線と沼津センター完成近し



↑試運転中のアルミ専用工場内部。でーんと置かれたガウチ溶解炉と保持炉の巨大な姿。

→沼津センターで早くも執務をはじめた旧裾野勢が、センター中庭で朝の体操。「広い内部を歩き回ると早くお腹がすく…」そうだ。



○：矢崎グループの本社業務をまとめた形の沼津センターが完成に近づいている。敷地が十四万m²（四万三千坪）にくらんだ電線・沼津製作所内に、銀色に輝く五階建のビルができた。アルミ壁面が美しい。建物延千二百m²（三千四百坪）、工費5億円である。○：待ちかねた各セクションは2月中旬より引越し開始、従来裾野にあった総業と購買のほか運輸などオール移転を終った。3月中旬にはいよいよ東京勢の移転がはじまる。総務、サービス、ガス機器、各営業の一部が引越し、残りはこれまた新築の新東京支社（保土谷）に移る予定。
○：人数急増をさばく沼津所内食堂はまるで戦場の騒ぎ。それにしても食後のいこい場所がまだないのには、みんな大弱り。日だまりに腰をおろして、そぞろかっての明朗軒を懐しむ向きが多い。